

東京学芸大学学生後援会理事会・評議員会議事要録

日 時 平成25年6月24日(月) 18:30~20:30

場 所 東京学芸大学第一会議室(本部棟3階)

出席者 岡本会長, 村松顧問, 加藤常任理事

乾, 佐藤, 森安, 馬場, 高橋, 大竹, 藤井, 野口, 勝山, 伊豆島(書記長)の各理事

西海, 渡辺, 小林, 酒井, 伊藤, 田中, 日高, 石井, 本村, 永木, 佐藤, 遠藤の各評議員

尾島, 染谷, 松尾の各書記及び横石学生後援会事務

(委任状) 大淵, 高田の各理事

砂川, 武信, 森, 和田の各評議員

小柳津, 早坂の各監事

議事にさきがけ村松顧問から挨拶があった。挨拶では、政権交代に伴う大学運営、グローバル化に伴う人材養成、国立大学の機能強化、HATOプロジェクト等、また東京学芸大学の近況、広報活動及び学長としての働きかけなどについて報告と説明があった。

議 事

1 役員を選出について

議長の発議のもと、保護者等の方々から選出されている5名が任期満了のため新たに5名の役員を選出が行われた。

理事、評議員は、会則第7条第3号及び4号に基づき選出することとなり、役員構成表に基づいた東京学芸大学学生後援会保護者等役員候補者名簿(資料1-1)をホームページに掲載し、意見を募ったが、特段意見はなかったことの報告があり、これを承認した。

引き続き、名簿に基づき各役員の自己紹介があった。

2 平成24年度決算報告について

議長の発議のもと、書記長から資料2-1~2-4に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

3 平成25年度予算案について

議長の発議のもと、書記長から資料3-1~3-3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、馬場理事(社団法人東京学芸大学同窓会理事長)から、同法人が社団法人から一般社団法人へ移行することについて説明があり、今年度もできる限り支援できるよう努力したい旨の発言があった。

4 東京学芸大学学生後援会会則及び会計処理規則別表（支給基準）の一部改正（案）について
議長の発議のもと、書記長から資料4 - 1及び4 - 2に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、第9条の役員の任期と、第16条の事業年度及び会計年度についての整合性、及び第12条第4項の事業計画の審議事項への事項立てについて意見があり、これについては来年度に向けての検討事項として事務局預かりとした。

5 その他

特になし。

最後に、保護者、社団法人東京学芸大学同窓会、及び大学院生の理事・評議員から、学生の状況、今後の学生指導、及び大学への要望、期待等も含めて発言があり、意見交換を行ったのち閉会した。

以上